

二〇三年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 東洋史学専攻)

(科目名: 専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2024年9月7日(土)

設問 次の問一～問三に答えなさい。

問一 アジア・北アフリカの社会・経済史に関して、①テーマを一つ設定し、②簡潔に論述しなさい。解答は一枚目の解答用紙に書き、問題番号を明記しなさい。

問二 次の文を、①書き下し文にし、さらに②現代日本語に翻訳しなさい。解答は一枚目の解答用紙に書きなさい。なお、一部の人名などに付す傍線は解答文には不要です。

韓伯字康伯、潁川長社人也。母殷氏、高明有行。家貧窶、伯年數歲、至大寒、母方為作襦、令伯捉熨斗、而謂之曰：「且著襦、尋當作複襦。」伯曰：「不復須。」母問其故。對曰：「火在斗中、而柄尚熱、今既著襦、下亦當煖。」母喜異之。及長、清和有思理、留心文藝。

(『晋書』卷七五、韓伯)

問三 次の二問から一つを選び、解答しなさい。二問目は別紙にある。

(1) 次の文を、①書き下し文にし、さらに②現代日本語に翻訳しなさい。解答は一枚目の解答用紙に書き、問題番号を明記しなさい。

禮部侍郎魏扶奏：「臣今年所放進士三十三人、其封彥卿、崔瑑、鄭延休等三人、實有詞藝、為時所稱、皆以父兄居重位、不得令中選。」詔令翰林學士承旨、戶部侍郎韋瓘重考覆、敕曰：「彥卿等所試文字、並合度程、可放及第。有司考試、祇在至公、如涉請託、自有朝典。今後但依常例放榜、不得別有差聞。」帝雅好儒士、留心貢舉。有時微行人間、採聽輿論、以觀選士之得失。

(『舊唐書』卷十八下、宣宗大中元年二月丁酉)

2025年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 東洋史学専攻)

(科目名: 専門科目)

2024年9月7日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問三

- (2) 次の英文を現代日本語に翻訳しなさい。解答は2枚目の解答用紙に書き、解答用紙に問題番号を明記しなさい。

【引用部分は削除しています】

Paul E. Walker, "Titles of Honor and Status in the Fatimid Realm," in: Robert Haug and Steven Judd (eds.), *Islam on the Margins: Studies in Memory of Michael Bonner* (Leiden and Boston: Brill, 2023), p. 271 (一部変更) .